

三重の中小6社 海外開拓新部会

中国医療機器展を視察

三重県松阪市に本社や拠点を置き、医療関連の製品開発で協力する6社組織「松阪メディカルメンバーズ(MMM)」は、海外市場の開拓に本腰を入れる。海外戦略を準備する部会をこのほど新設した。

8日から中国・上海で開かれている医療機器の国際展覧会を視察する。

中国は生活習慣病患者が増え、医療機器の潜在的な需要が大きいとみる。

MMMは2022年9月に設立し、人材や技術交流などに取り組み。作業用手袋を手掛ける三重化学工業、自動車部品の三重金属工業など医療分野以外を本業とする中小

6社が加盟する。発足から2年間の成果として、新規の商談件数が60件、進行中のプライベートブランド(PB)案件が18件あったという。